

第1回 SART 学術ナイトセミナー ～本当に理解している？DR、CTの撮影条件と線量管理～

主催 公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会

2018年4月、厚生労働省は被ばく線量の記録を義務付ける方針を決めた。これにより、今後、被ばく線量の管理のあり方に関して議論がされると考えられる。管理を行う上で前提となるのが、線量の最適化である。しかしながら、一般撮影では撮影部位に応じた撮影条件の連動、CTでは自動露出機構のように、撮影条件を支援する技術を活用し検査をしているのが大半ではないだろうか。そこで、今回は、若い方に向けて一般撮影とCTに関する基本的な撮影条件の考え方と話題の線量管理に関して学んでいただきたいと思います。ナイトセミナーを開催することとした。是非、多くの会員の方に本セミナーに参加していただきたい。

記

プログラム (敬称略)

18:30～18:50 受付

19:00～19:30 一般撮影の撮影条件について考える

上尾中央総合病院

滝口 泰徳

19:40～20:10 CTの撮影条件は、WW, WLから考えよう

埼玉医科大学総合医療センター

中根 淳

20:20～20:50 医療被ばく情報の記録

春日部市立医療センター

矢崎 一郎

日 時：平成31年1月25日(金)

場 所：桶川市民ホール 響の森 プチホール

〒363-0022 埼玉県桶川市若宮1丁目5-9

桶川駅より450m、徒歩6分

参加費：会 員：500円

非会員：1000円

非会員の扱いは、埼玉県診療放射線技師会の会員以外であっても、日本診療放射線技師会か都道府県放射線技師会の会員であれば会員とみなします。

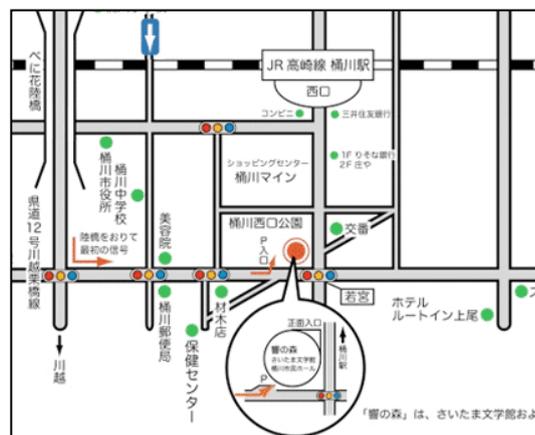
定 員：50名程度

申込方法：当日受付

連絡先：公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会 Tel 048-664-2728 FAX 048-664-2733

問い合わせ：埼玉医科大学総合医療センター 中根 淳

TEL 049-228-3518 Mail j-nakane@sart.jp



以上